

『おあしすだより』は組合が月に一度発行するお客さまへのお便りです。

# おあしす便り

## 平成27年11月号



霜降・立冬と続き、やがて冬がやってきます。一年あつという間ですね。

秋晴れが続く南阿蘇です。とても乾燥しています。火の元には十分注意されてくださいね。

それでは今月のお仕事・・・です。



《生産者：大津耕太（おおつこうた）》

おあしす米をご愛食のみなさま、いつもありがとうございます。平成27年産採れたての新米、味はいかがでしょう？今年は、なかなか終わらない梅雨にヤキモキし、こっちに向かって来る台風にドキドキし、まったく予測できない噴火にハラハラしながらの栽培でした。幸いにも大きな被害は無かったものの、日照不足が影響したのか、収量は例年よりも少ないものとなりました。

さて今月は、お米の「検査」があります。組合では品質を保つため、JAの低温倉庫に保管させてもらっています。そのため、他のJA米と同じ検査を受けなければなりません。この検査は各生産者の袋に穴をあけ、サンプルを取り出し、その玄米の品位を調べ、等級を付けるというもの。ここでいう「品位」とは、品種や数量、色や形のことで、専門の資格を持った検査員が調べます。もちろん組合でも、おいしいお米をお届けするため、全量一等米を目指し、各生産者が努力しています。

ただこの検査では、みなさんの特に気になる「農薬」や「味」などの測定はできません。農薬の使用については、生産者との信頼関係そのものであり、組合でも圃場や栽培の履歴を作成し、信頼の証明に努力しています。そして、味については、食べた方の反応が一番の「検査」だと考えます。特に子供たちの反応は正直で、新米ともなると、おかず無しでペロッと平らげたり、おかわりしたり。そんな場面を見たり、聞いたりすると、生産者としてこれほどうれしいことはありません。そんな「検査」の声を、同封している振込用紙の通信欄にぜひぜひご記入下さい！手数料などはかかりませんので、ひと言でも厳しいご意見でもかまいません。今後の発展のためにもみなさんのご意見、ご感想を、心よりお待ちしております！



生産者よりひとこと



おあしす米生産組合  
〒869-1501 熊本県阿蘇郡南阿蘇村両併 2015  
E-mail: oasys@aso.ne.jp

